

<別紙>

【調査概要】

- ・調査期間：2012 年 4 月 17 日～5 月 8 日
- ・調査対象：じぶん銀行の中国元口座保有顧客（個人）
- ・調査方法：インターネット調査
- ・調査地域：全国

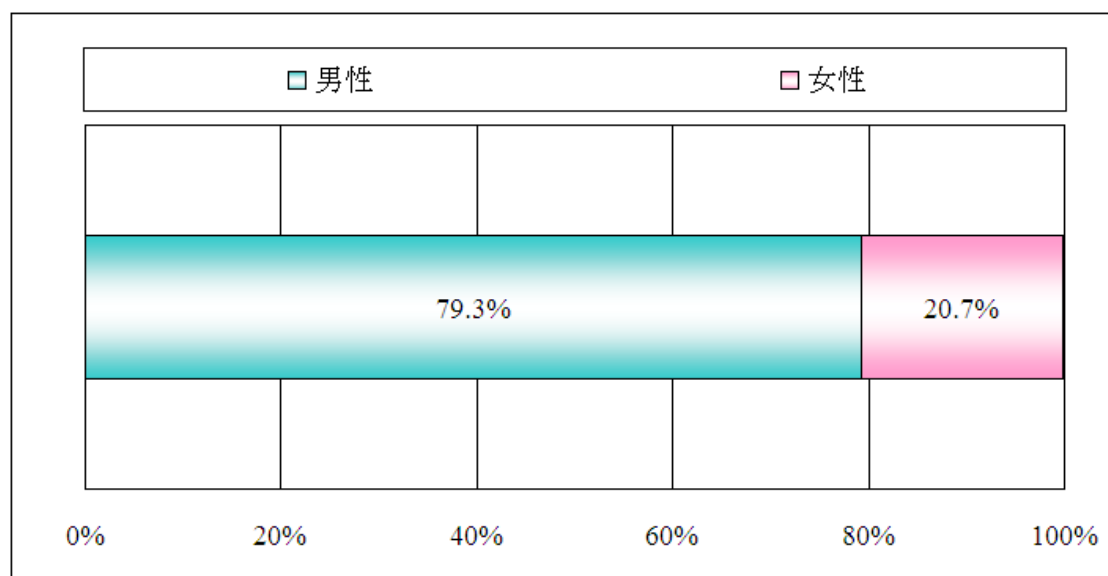
※ 属性データについては 2012 年 3 月 31 日時点のもの

【中国元預金保有顧客の属性について】

1. 男女別構成比

- ・ 男性比率が 79.3%となっており、男性からの支持が高い。

図 1 中国元預金口座保有顧客の性別



2. 年代別構成比

- ・ 年代別に見ると 30 代が最も多く 38.1%、次いで多い年代が 40 代で 28.0%、合計で 66.1%となり、30 代から 40 代が大半を占めている。
- ・ さらに男女別、年代別に全体に占める構成比を見ると、30 代男性が 30.1%と最も多い。次いで 40 代男性が 23.1%となっており、30 代から 40 代男性で 53.2%と大半を占めている。

図 2 中国元預金口座保有顧客の年代別構成比

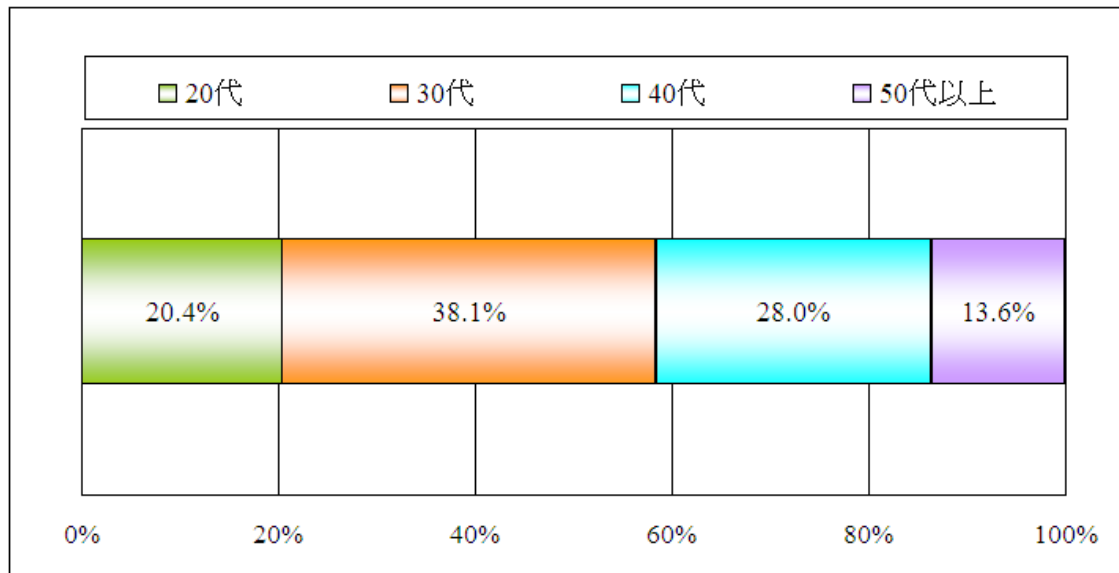
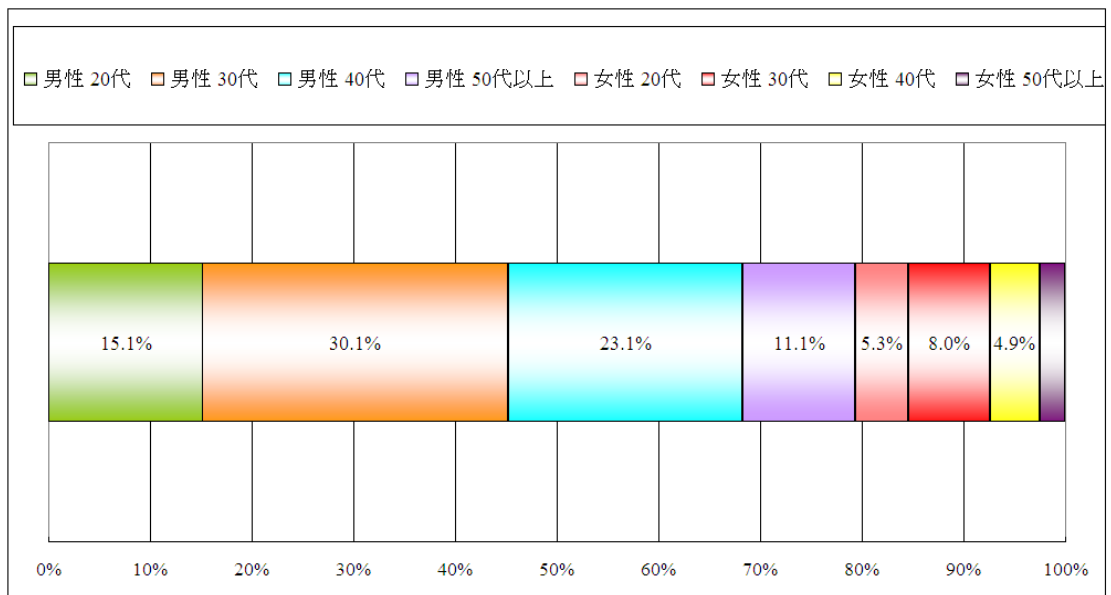


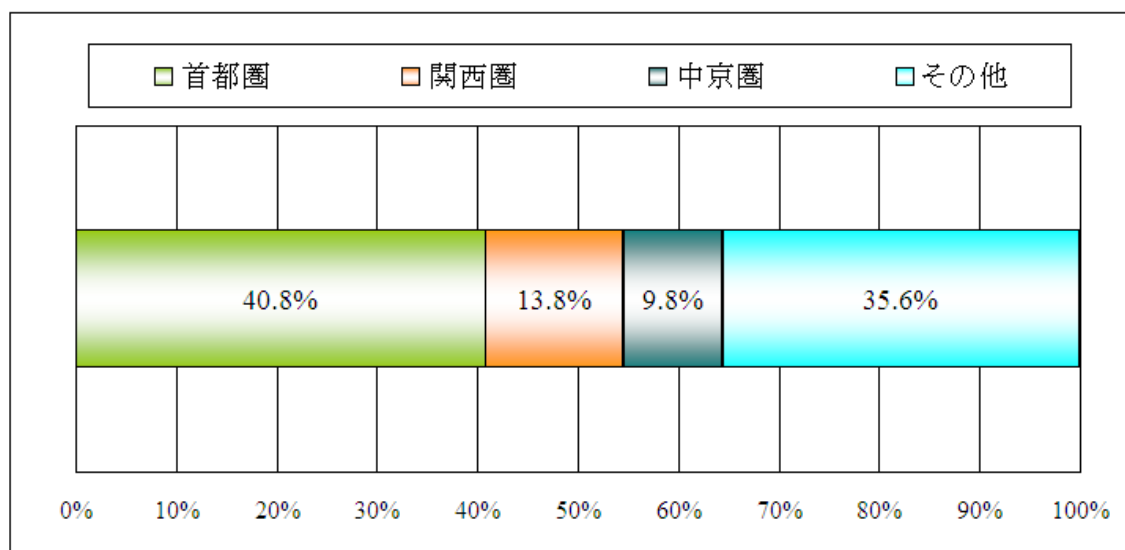
図 3 中国元預金口座保有顧客の男女別年代別構成比



3. 居住地域

- ・ 居住地域で最も多いのは首都圏で 40.8%。一方、首都圏・関西圏・中京圏以外の地域も 35.6%であり、全国に幅広く点在。地域を問わずニーズがあることが分かる。

図 4 中国元預金口座保有顧客の居住地域

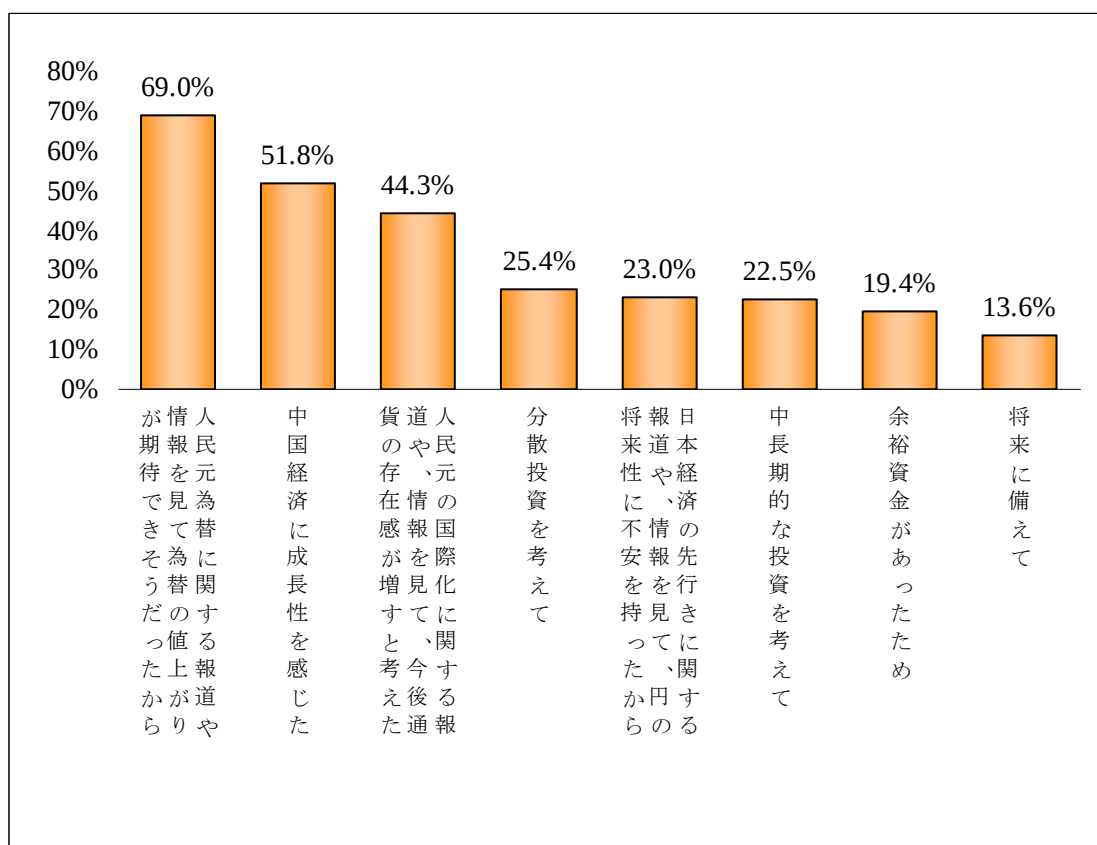


【中国元預金保有のスタンスについて】

1. 関心をもったきっかけ

- ・ 最も多い回答が「切上げなど為替値上がりへの期待」で 69.0%。次いで「中国経済の成長性への期待」が 51.8%となっている。
- ・ 多くの中国元預金顧客は、ニュースなどの報道から「中国経済への成長性」、「人民元が通貨として存在感が増していくと考えられる」と感じ、中国元預金に関心を持ったと回答している。

図 5 中国元預金顧客が中国元に関心をもったきっかけ(上位 8 項目)



2. 運用目的等

- ・ 中国元預金の目的は、「分散投資」が 51.6%でトップとなっており、次いで「長期運用に適した商品と考えたから」が 32.4%、「金利が魅力的だから」が 28.8%と続いている。
- ・ 想定運用期間で最も多いのは、「5 年以上を想定している」。

図 6 中国元預金顧客の預入目的(上位 8 項目)

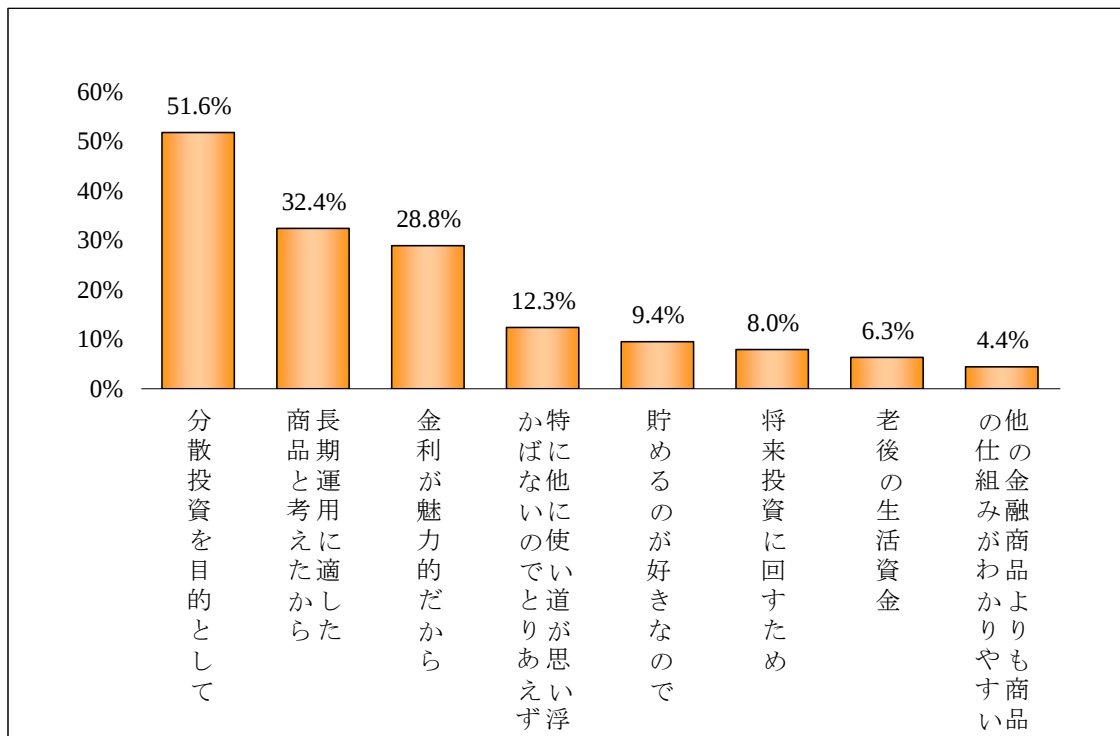
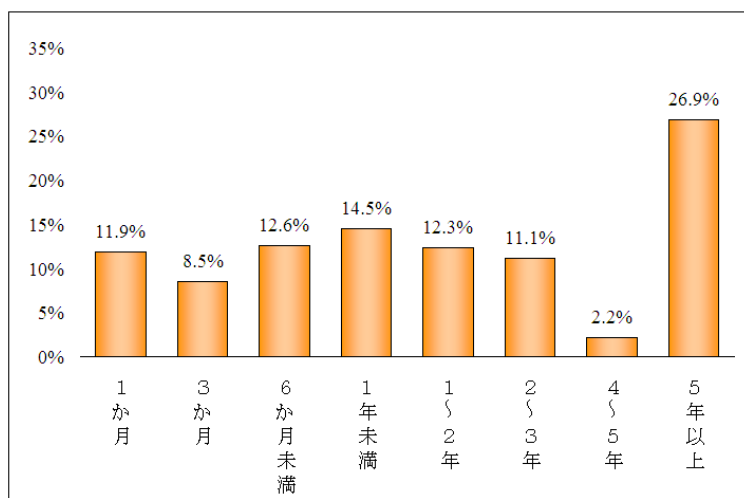
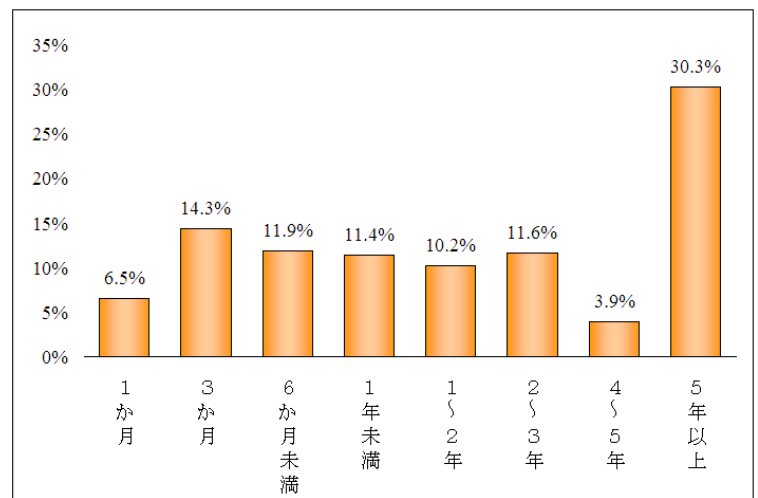


図 7 中国元預金の想定運用期間

中国元普通預金



中国元定期預金



3. 追加購入意向

- ・ 中国元預金顧客の 75.0%が、今後も継続して購入する意向を示した。

図 8 追加購入意向

